

近大・森本教授の

痛み学入門講座

◆ 29 ◆



もりもと・まさひろ 平成元年、大阪医科大学大学院(麻酔科学専攻)修了。同大講師を経て、8年に近畿大学医学部麻酔科講師。22年から現職。医学博士。日本ペインクリニック学会理事。

下させ、免疫反応を高めるための反応であり、安易に解熱薬を用いてその反応を妨げるべきではない。市販の総合感冒薬に依存しないことが肝要である。

平安時代に書かれた『源氏物語』(夕顔)に「御胸せき上ぐる心地したまふ。御ぐしも痛く、身も熱き心地して、いと苦しく……」とある。「御ぐし痛く」とは頭痛である。つまり、風邪をひいて熱が出たので頭が痛い、との意である。

ノやライノ、インフルエンザをはじめとして約200種類以上)や細菌、真菌などが体内に侵入すると、アージとは、血球成分のひとつ(白血球のうちの単

それでは、熱が出るとどうして頭痛(fever related headache)が引き起こされるのだろうか。少し難しい

熱が出て頭が痛いんです

発熱と頭痛



イラスト 森井真理

すい)するものであり、大食細胞とも呼ばれる。そして、この発熱物質が作り出したプロスタグランジンという物質が脳の体温調節中枢に作用し、体温のセットポイントを高温側に移動させることで、体温が上昇するのだ。

「脳炎」などの中枢神経感染症が疑われる。たかだか風邪だからと、ゆめゆめ油断めされませぬよう、お願

今回のテーマは、この発熱と頭痛の関係についてである。いわゆる風邪(ウイルス感染による「かぜ症候群」)に限らず、何らかの感染症によって熱が出た場合に、頭痛を経験される人は少なくないだろう。

では、まずどうして風邪をひくと熱が出るのだろうか。それはウイルス(アデ

なお、かぜ症候群などの感染症での発熱は、熱によってウイルスの活動を低

さて、高熱や頭痛に加えて、悪寒、戦慄、筋肉痛を伴う場合には、単なるかぜではなく「インフルエンザ」のみならず「扁桃炎」、「敗血症」などが隠

(近畿大学医学部麻酔科 教授 森本昌宏)

第1、3土曜日に掲載します。

大阪

地域ニュース